

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 小中一貫教育の推進とコミュニティ・スクール制度の導入について (30分)</p> <p>近年、学校教育の場ではいじめ問題や不登校、学力の低下など、様々な問題が生じており、これらの解決は、現行システム下では難しいものになっていると考えられます。</p> <p>国の教育再生実行会議は、平成27年3月、これらの問題の解決や、「地方創生」への取り組みとして、小中一貫教育と連携してコミュニティ・スクールの導入を進めることが効果的であるとしております。</p> <p>これは、コミュニティ・スクール制度の導入により、保護者や地域住民の参画や支援のもと、より効果的な小中一貫教育における学校間連携を推進することができるため、教育再生会議は、小中一貫教育の推進とコミュニティ・スクールの設置推進を、1つの方向で捉えて進めていくことが必要であるとしております。</p> <p>なお、コミュニティ・スクールとは、保護者や地域住民、学校支援団体の代表などが、「学校運営協議会」に参加し、人事や予算執行等に意見を反映させるためのもので、地域住民と触れ合い、支援していただくことにより、郷土意識の醸成など、地方の豊かな環境と結びついた魅力ある学校教育を展開することができるかとされております。これにより、「地方創生」の一環として、人口の流出を食い止め、更には、良質な教育環境を求め、都市部からの人口流入も喚起し得るとされております。</p> <p>東日本大震災以降、地域と学校の「絆」が改めて認識された影響からか、近年、コミュニティ・スクールを導入する公立学校が急増している現状があり、また、教育再生実行会議の提言においては、すべての公立学校にコミュニティ・スクールの導入を目指すとする現状を踏まえ、以下の質問をいたします。</p> <p>(1) 小中一貫教育のメリット、デメリットをお示してください。</p> <p>(2) 小中一貫の視点から見た学区の状況はどうなっておりますか。</p> <p>(3) 小中一貫教育の進捗状況はどうなっておりますか。</p> <p>(4) コミュニティ・スクールのメリット、デメリットをどう捉えておりますか。</p> <p>(5) 鶴ヶ島市の小中学校における「学校協議会」と、コミュニティ・スクール制度における「学校運営協議会」の違いについてお示してください。</p> <p>(6) 本市においては、小中一貫教育とコミュニティ・スクール制度の導入を同時に進めていく構想はありますか。</p>	<p>市長 教育委員会委員長</p>

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p data-bbox="172 286 742 324">2 公園施設等の整備について (30分)</p> <p data-bbox="172 369 1114 533">公園は、子供から高齢者まで幅広い世代が利用できる憩いや遊びの場となっており、スポーツやレクリエーションの場として、健康の維持増進にも寄与しているなど、子育て支援や高齢者福祉に至るまで様々な使われ方をする重要な空間であります。</p> <p data-bbox="172 566 1114 689">一方で、本市の公園の大部分が、いわゆる人口急増期に開設されたものであり、樹木が大きくなり過ぎたり、公園施設の老朽化が進んでいるなどの課題もみられます。</p> <p data-bbox="172 723 1114 846">また、災害時には防災拠点としての機能も期待されますが、必要な施設の整備が十分に進んではいないと思われます。この様な現状がある中で、以下質問をいたします。</p> <ol data-bbox="188 880 1114 1126" style="list-style-type: none"><li>(1) 公園遊具の安全対策はどうなっておりますか。</li><li>(2) 樹木の管理はどうなっておりますか。</li><li>(3) グラウンドの整備はどうなっておりますか。</li><li>(4) 公園におけるトイレの重要性についてどのように認識されておりますか。</li><li>(5) 災害時における公園の活用はどうなっておりますか。</li></ol>	市長 教育委員会委員長